

2022年度 日韓高校生交流事業 募集要項

1. 事業趣旨

日本と韓国で共同開催された2002年ワールドカップサッカー大会成功を契機とした「日韓共同未来プロジェクト」の一環として、日韓両国の青少年を通じて友好親善を一層深め、国際的な視野と資質を持った青少年の健全育成を図るための青少年交流を推進し、両国において、韓国語、日本語を第二外国語として勉強する高等学校生の相互交流を図ることを目的とする。

2. 実施機関

日本国：独立行政法人国立青少年教育振興機構

大韓民国：国立国際教育院国際交流協力部

※ 文部科学省委託事業「日韓高校生交流事業」による実施。

3. 実施期間及び日程

令和4年10月15日（土）14時～17時、10月22日（土）13時30分～17時

10月29日（土）13時30分～17時、11月5日（土）14時～17時

※ 事前研修を含みます。

スケジュール（予定）

10月15日（土） 14時～17時	10月22日（土） 13時30分～17時	10月29日（土） 13時30分～17時	11月5日（土） 14時～17時
・事前研修（講義） 「韓国の基礎学習」 「韓国語会話演習」	・オンライン講義① （テーマ：相手国（韓国）を理解する） ・グループ活動① （自己紹介、アイスブレイク）	・オンライン講義② （テーマ：相手国（日本）を理解する） ・グループ活動② （相手国語を用いての課題発表、質疑応答）	・成果発表会 （事業に参加して学んだことと日韓友好のために明日から取り組みたいことについて）

※ 日時・講義テーマ・ディスカッション等については、韓国側担当機関と調整の上、やむを得ず変更する可能性がある。

※ グループ活動においては、ファシリテーターと通訳を配置予定。

4. 募集人員

第2外国語として韓国語を学ぶ日本の高校生 24名

5. 応募資格

各都道府県・指定都市教育委員会は、参加者が下記の参加資格を満たす者であることを必ず確認すること。

- （1）第2外国語として韓国語を履修している高校生（原則として第2学年）であること。
- （2）事前研修を含め、すべてのプログラムに参加できること。
- （3）韓国の文化・言語に関心を持ち、韓国の高校生と積極的に交流を図る意思があること。
- （4）今後の日韓関係の進展に役立ちたいという意欲を持っていること。
- （5）協調性に富み、プログラムに従って規律ある行動ができること。
- （6）本事業の参加について、保護者の同意が得られること。

- (7) 事業参加後に本研修で学んだことについて事業終了後1か月以内に60名以上に発表を行うこと。またその発表内容に関してレポートで後日実施機関が指定する期日(12月上旬)までに報告すること。

6. 提出方法

参加申込みをする高等学校は、参加希望生徒の申込書等(事業参加者推薦書、申込書)を取りまとめの上、所管する教育委員会等に提出すること。

各都道府県、指定都市教育委員会は、各高等学校から提出のあった参加希望生徒の申込書等を文部科学省に提出すること。

7. 今後のスケジュール(以下は現在の予定であり、変更する可能性があります。)

9月27日(火) 17時 「事業参加者推薦書」及び「申込書」提出締め切り
(各都道府県、指定都市教育委員会→文部科学省)

10月4日(火) 参加決定通知・事務連絡
(文部科学省・実施機関→各都道府県、指定都市教育委員会)

8. その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策について

学校の許可があり学校に集合して参加する場合には、感染症対策をしっかりと行うこと。

- (2) 参加費について

参加費は無料。ただし、端末や通信に係る経費については参加者負担とする。

9. 問い合わせ先

文部科学省総合教育政策局国際教育課国際理解教育係 岡

Tel: 03-5253-4111(内線3487)

Fax: 03-6734-3711

E-mail: youth-kokusai@mext.go.jp